

1 cm^{*1} の至近距離で鮮やかな大画面を。 設置も使用も簡単な超短焦点プロジェクター



[ホワイトモデル]



[ブラックモデル]
※仕様はホワイトモデルと同等です。



	PT-CMZ50J
光出力	5,200 lm ^{*4}
解像度	WUXGA(1920 x 1200ドット)

●近距離でも見やすい大画面を投写

影が映り込みにくい 80 型の大画面を 1cm^{*1}の距離で投写可能。5,200 lm^{*4}の明るさと 3,000,000:1^{*5}のコントラスト比も実現し、LED 等の照明環境でも見やすく表示できます。ランプ方式の短焦点プロジェクターに比べ、輝度あたりの消費電力を約 31%^{*6} 低減。光源とフィルターは 20,000 時間^{*7} 交換不要で、環境負荷の削減にも貢献します。

●スペース要らずで設置もスムーズ

新発売の金具「ET-WBC100」を用いることで、プロジェクターを壁から掛けてご使用いただけます。WBC100 は本体に取り付けやすい設計となっており、設置時のストレスも軽減。さらに、スクリーンの中央と周辺を別々に調整できる電動フォーカス機能や、投写サイズ調整のための「デジタルズーム拡張」機能^{*8}、投写位置を上下左右に約 12% 動かせる「デジタル画像シフト」機能^{*8}を搭載。26 dB^{*9}の静音運転も可能です。

●日々の運用をストレスフリーに

会議や授業をすぐ始められるよう、電源オンとほぼ同時に^{*10} 投写できる「高速スタートアップ」と機器の一括操作に便利な CEC コマンド制御^{*11}に対応。接続端子は、HDMI™出力や 4K 信号^{*2}入力に加え、2560 x 1080 (21:9) または 3240 x 1080 (27:9) のワイドスクリーン信号入力^{*12}が可能。ワイヤレス投写のための専用アプリ^{*3}や、独自のワイヤレスプレゼンテーションシステム「PressIT^{*13}」もご用意しています。

^{*1} プロジェクター本体から壁までの距離。^{*2} 4K/30p までの信号に対応したデジタルリンク/HDMI™端子を装備しています。映像はプロジェクターの解像度(1920 x 1200 ドット)にリサイズされます。4K/30p 信号をデジタルリンク端子から入力する場合、対応フォーマットは YPbPr 4:2:0 のみです。^{*3} オプションのワイヤレスモジュール AJ-VWM50GT が必要です。^{*4} 「映像モード」を「ダイナミック」、「光源電力」を「ノーマル」に設定時、工場出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X 6911:2021 データプロジェクタの仕様書様式に則って記載しています。測定方法、測定条件については附属書 B に基づいています。^{*5} 全白/全黒。測定条件: [映像モード] を「ダイナミック」、[ダイナミックコントラスト] を「1」に設定時、工場出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X 6911:2021 データプロジェクタの仕様書様式に則って記載しています。測定方法、測定条件については附属書 B に基づいています。^{*6} PT-CMZ50J (最大消費電力: 325 W、最大輝度: 5,200 lm) と PT-TW381RJ (最大消費電力: 300 W、最大輝度: 3,300 lm) を比較した場合。^{*7} 光源電力「ノーマル」、ダイナミックコントラスト「2」、IEC62087:2008 ブロードキャストコンテンツ投写、温度 30°C、海拔 700 m、ほこり環境 0.15 mg/m³ の条件下で、光出力が半減するまでの使用時間です。使用条件や使用環境によって光出力半減時間は異なります。フィルターのクリーニングサイクルは使用環境によって異なります。フィルターは 2 回まで洗えます。クリーニングサイクル: 20,000 時間 (ほこり環境 0.08 mg/m³ の条件下で)、10,000 時間 (ほこり環境 0.15 mg/m³ の条件下で)。^{*8} デジタルズーム拡張機能を使うと解像度が低下します。また、本機能ご使用時は、使用可能なスクリーン調整機能とその範囲が制限されます。デジタル画像シフト機能を有効にすると、スクリーンサイズが 80% に縮小されます。^{*9} 静音モード時、ノーマルモード / ECO モード時の騒音値は 35 dB です。^{*10} 「ECO マネージメント」→「高速スタートアップ」を設定時、スタンバイ状態から、「有効期間」で設定した時間が経過すると、本機能は無効になります。また、本機能が有効になっている期間中は、スタンバイ時の消費電力が高くなります。接続端子、信号およびその他の条件により異なる場合があります。[スタンバイモード] が「ECO」に設定されている場合、[高速スタートアップ] は設定できません。[高速スタートアップ] を「オン」に設定している場合、[高速スタートアップ] の機能が有効になっている期間中は、スタンバイ状態であっても稼働中としてプロジェクター使用時間が加算されます。^{*11} 接続された CEC コマンド制御対応機器によっては、連動制御が正常に動作しないことがあります。^{*12} 2560 x 1080 (21:9) の入力信号は 1920 x 810 (21:9) で表示され、3240 x 1080 (27:9) の入力信号は 1920 x 640 (27:9) で表示されます。^{*13} ワイヤレスプレゼンテーションシステム「PressIT」は別売です。

仕様

機種	PT-CMZ50J	
プロジェクタータイプ	液晶プロジェクター	
液晶パネル	サイズ	0.64型(アスペクト比16:10)
	表示方式	透過型液晶パネル3枚、3原色方式
	駆動方式	アクティブマトリクス方式
	画素数	2,304,000画素(1920x1200ドット)
光源	レーザーダイオード	
光出力*1*2	5,200lm	
光出力半減時間*3	20,000時間(ノーマル/静音)/24,000時間(エコ)	
解像度	WUXGA(1920x1200ドット)	
コントラスト比*1	3,000,000:1(全白/全黒)(測定条件:[映像モード]を[ダイナミック]、[ダイナミックコントラスト]を[1]に設定時)	
投写画面サイズ	80~120型(アスペクト比16:10)	
周辺照度比*1	85%	
レンズ	固定ズーム・電動フォーカス:F=1.7、f=2.81mm、スローレシオ:0.235:1(投写距離:1cm[80型投写時])	
デジタルズーム拡張*4	スローレシオ:0.235~0.288:1*5(換算値)	
台形ひずみ補正角度	垂直:±3°、水平:±3°	
投写方式	フロント天フリ/フロント床置き/リア天フリ/リア床置き、水平/垂直(360°設置フリー)	
接続端子	HDMI™ 1/2入力端子	HDMI™ 19P x 2系統(HDCP 1.4対応、Deep Color対応、4K/30p信号入力対応*6)、CEC対応*7
	HDMI™ 出力端子	HDMI™ 19P x 1系統(HDCP 1.4対応、Deep Color対応、4K/30p信号出力対応*6)
	コンピューター入力端子	D-sub HD 15P x 1系統(メス型)(RGB/YpPr/YCbCr信号)
	音声入力端子	M3ステレオミニジャック x 1系統
	音声出力端子(可変)	M3ステレオミニジャック x 1系統
	シリアル入力端子	D-sub 9P x 1系統(メス型)、コンピューター制御用(RS-232C準拠)
	LAN/デジタルリンク端子	RJ-45 x 1系統、ネットワーク/デジタルリンク(映像/ネットワーク/シリアル制御)接続用(HDBase-T™準拠)、PLink™ [Class 2]、100Base-TX、HDCP、Deep Color対応、4K/30p信号入力対応*6
	LAN端子	RJ-45 x 1系統、ネットワーク接続用、10Base-T、100Base-TX、PLink™ [Class 2]対応
	USB(VIEWER/WIRELESS/DC出力)端子	タイプA x 1系統、メモリーブューワー機能用/ワイヤレスモジュール(別売AJ-WM50GT)用/給電(DC 5V、最大2A)用
対応するインターネットプロトコルバージョン	IPv4	
使用電源	AC 100V、50/60Hz	
消費電力*8	最大消費電力	325W
	オンモード	ノーマル 290W
	消費電力	Eco 215W
	[光源電力]	静音 210W
スピーカー	10W(モノラル)	
キャビネット	樹脂成型品	
フィルター*9	あり(メンテナンス目安時間:約20,000時間)	
騒音*1	35dB(ノーマル/Eco)/26dB(静音)	
外形寸法(横幅x高さx奥行き)	495x160x421mm(脚および突起部を含まず) 495x176x421mm(脚最小時)	
質量(レンズ含む)*10	約9.5kg	
環境条件	使用環境温度:0~45°C*11、使用環境湿度:20~80%(非結露)	
対応ソフトウェア	複数台監視制御ソフトウェア、ロゴ転送ソフトウェア、プロジェクターネットワーク設定ソフトウェア、Presenter Lightソフトウェア(Windows®用)*12、Wireless Projectorアプリ(iOS/Android™用)*13	
LAN経由の制御機能	PLink™(Class2)、Crestron Connected™、AMX® DD	

*1 工場出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X 6911:2021 データプロジェクターの仕様書様式に則って記載しています。測定方法、測定条件については附属書Bに基づいています。*2「映像モード」を「ダイナミック」、「光源電力」を「ノーマル」、「デイルイトビュー」を「オフ」、「省エネ設定」を「オフ」に設定時。*3 映像モード「ダイナミック」、ダイナミックコントラストを「2」に設定、IEC62087:2008 ブロードキャストコンテンツ投写、温度30°C、海拔700m、ほこり環境0.15mg/m³の条件下で、光出力が半減するまでの使用時間です。使用条件や使用環境によって光出力半減時間は異なります。*4 デジタルズーム拡張機能を使うと解像度が低下します。また、本機能ご使用時は、使用可能なスクリーン調整機能とその範囲が制限されます。*5 デジタルズーム拡張機能を80%に設定した場合。*6 映像はプロジェクターの解像度によりサイズされます。*7 接続されたCECコマンド制御対応機器によっては、連動制御が正常に動作しないことがあります。*8 測定方法、測定条件については、JIS X 6911:2021 データプロジェクターの仕様書様式に則って記載しています。オンモード消費電力は環境条件、周囲温度25°C、標高700mの条件にて測定しています。*9 フィルターのクリーニングサイクルは使用環境によって異なります。フィルターは2回まで洗えます。クリーニングサイクル:20,000時間(ほこり環境0.08mg/m³の条件下で)、10,000時間(ほこり環境0.15mg/m³の条件下で)。*10 平均値です。各製品で異なる場合があります。*11 海拔2,700m以上の場所ではご使用いただけません。使用環境温度が30°Cを越えると、プロジェクターを保護するために、光出力が低下することがあります。別売品のワイヤレスモジュール(品番:AJ-WM50GT)を取り付けている場合の使用環境温度は、0°C~40°Cになります。*12 アプリケーションソフト「Presenter Lightソフトウェア」使用の際は、1280x800ドットまたは1024x768ドットの映像がスクリーン上に投写されます。また、お使いのコンピューターの解像度が強制的に切り替わる場合や画像・音声転送時に音が切れたり雑音が入る場合があります。*13 アプリケーションソフト「Wireless Projector」使用の際は、ご使用端末およびご使用機器によって表示解像度が異なります。最大表示解像度はWUXGA(1280x800)となります。

アクセサリ

- 天つり金具
ET-PKD120H(高天井用)
ET-PKD120S(低天井用)
ET-PKD130H(6軸調整機構付)
※ 天つり金具(高天井用)ET-PKD120H/
天つり金具(低天井用)ET-PKD120S/
天つり金具(6軸調整機構付)ET-PKD130Hは、
天つり金具(取付用ベース金具)ET-PKE301Bと
組み合わせてご使用ください。
- 天つり金具(取付用ベース金具)
ET-PKE301B
- 壁掛け金具
ET-WBC100
- 交換用フィルターユニット
ET-RFV500
- デジタルリンクスイッチャー
ET-YFB200
※ ET-YFB200は4K信号には対応していません。
- ワイヤレスモジュール
AJ-WM50GT
※ 設置環境温度:0~40°C
- ワイヤレスプレゼンテーションシステム(PressIT)
TY-WPS1(基本セット)
※ 詳細は以下のWebサイトをご覧ください:
<https://panasonic.biz/cns/prodisplays/pressit/>
- 予兆監視ソフトウェア
ET-SWA100シリーズ
※ ライセンスの種類によって品番末尾の記号が異なります。

パナソニック コネクト株式会社

製品の仕様及びデザインは、改善等のため予告なく変更する場合があります。HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interfaceという語、HDMIのトレードドレスおよびHDMIのロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または登録商標です。PLink商標は、日本、米国その他の国や地域における商標または出願商標です。Androidは、Google LLCの商標または登録商標です。IOSは、Ciscoの米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。Windows®は米国マイクロソフト社の登録商標です。SOLID SHINEおよびPressITはパナソニック ホールディングス株式会社の商標です。なお、各社の商標および製品商標に対しては、特に注記なき場合でもこれを十分尊重いたします。

業務用プロジェクターのホームページ
<https://connect.panasonic.com/jp-ja/projector>

パナソニックグループの事業会社制への移行にともない
パナソニック株式会社 コネクティッドソリューションズ社は2022年4月1日より、
「パナソニック コネクト株式会社」に変わりました。

このカタログの記載内容は、2023年1月現在のものです。

PT-CMZ50JPRE1 Printed in Japan.